**屋内プール整備方針**

**スポーツ振興課・水とみどり課**

**１．屋内プール整備の必要性**

**【現状】**

・スポーツ振興課が所管する市民プール（９施設）、学校プール（３施設）及び水とみどり課が所管する中央公園プールは老朽化が著しく、改修が困難なプールについては、安全確保の観点から休止せざるを得ない状況

・市民の一般利用や団体利用は、酷暑の影響等により利用者数が下降の一途

・学校水泳授業は、天候に左右されやすく、安全な水泳授業の実施が困難な状況

**【課題】**

➊学校水泳授業実施における学校間の格差是正

❷みんな泳げるプロジェクトの推進

➌市民が安心・安全に水に親しむ機会の確保

❹年間をとおした市民の健康増進の機会の提供

❺施設維持に係る更新費の捻出

　　　　　　　　→上記課題を踏まえ、全天候型の屋内プールの整備が必要である。

**２．屋内プール整備の具体化に向けた検討経過及び今後のスケジュール（予定）**

・屋内プールの整備について、立地条件等を踏まえ中央公園フィーエルヤッペン跡地を適地と判断

・屋内プールの整備を具体化するため各種検討を進め、早期に公募し令和10年度中の供用をめざす。

|  |  |
| --- | --- |
| ５年度 | **●屋内プール整備について民間のアイデアを得るため市場型サウンディング調査を実施**  ・サウンディング調査にて優良提案者に選定した伊藤忠商事㈱、セントラルスポーツ㈱及び  美津濃㈱に対し、下記調査条件に基づく概算事業費、事業スケジュールの妥当性及び提案  事項についてヒアリングを実施。なお、公募時にはインセンティブを付与予定  　　　調査条件  **事業期間**：24カ月（設計を含む）、**開業準備**：2カ月、**管理運営**：15年  **施設条件**：年間約７０００人の学校水泳授業を受託すること。（最大160名を想定）  25ｍプール（8レーン×＠２ｍ）と幼児プール、採暖室ほか諸室を整備 |
| ６・７年度 | **●屋内プール整備に向けた事業者の公募の実施**  ・アドバイザリー業務委託を発注し、公募にかかる実施方針、要求水準書等を作成のうえ、早期公募に着手をめざす。  ・予算要求額30,000千円　　6年度（18,600千円）、7年度（11,400千円）  **●岸和田市立社会体育施設再編第２期実施計画（市民プール編）を策定** |
| ８・９年度 | **●工事（**設計期間を含み24か月以内） |
| 10年度 | **●屋内プールの供用開始**  ・学校水泳授業は、屋内プールの活用及び民間委託の併用により実施  ・一般利用（団体専用利用を含む）は、屋内プールを活用  ・既存市民プールは、岸和田市立社会体育施設再編基本方針に基づき順次廃止 |

　※水練学校は休校（5・6年生は初心者水泳教室で代替）とする。

初心者水泳教室は、対象を令和5年度までの「1～4年生」を「全学年」に拡大し、朝陽・浜・桜台・

太田・八木北プールで実施する。

**３　既存のプールについて**

令和３年３月策定「岸和田市立社会体育施設再編基本方針」に基づき、**既存の12プールは順次廃止し、一般利用については全市域的施設である中央公園プールに集約、学校水泳授業については民間の屋内プールで水泳授業を行う民間委託を推進**

⇒屋内プールの整備までは、原則として、朝陽・浜・桜台・太田・八木北の５プール及び中央公園プール

を供用する。